

男女共同参画

ポジティブ・アクションで活力を！

企画課男女共同参画推進室

☎ 23-13917

日本における女性の参画

は、他の先進諸国と比べて低い水準です。例えば、政治分野では女性議員が少なく、経済分野でも女性の管理職が少ないことなど、現状において、個人の能力や努力によらない男女格差があることは否めません。こうした男女格差の実態を把握し、女性の活躍推進や格差解消に向けての自主的かつ積極的な取り組みをポジティブ・アクションといいます。

女性をはじめとする多様な人々が、政治分野に参画する機会を確保することは、民主主義の根幹であり、行政分野においても、質の高い行政サービスの実現につながります。また、民間企業の経済活動や研究機関の研究活動における多様な人材の発想や能力の活用は、組織・運営の活性化や競争力の強化等に寄与するもの

です。

ポジティブ・アクションには多様な手法があり、次のように分類できます。各団体、企業などの特性に応じて、最も効果的なものを選択することが重要です。

①クォータ制

指導的地位に就く女性等の数値に関して、性別を基準に一定の人数や比率を割り当てる手法

②ゴール・アンド・タイム テーブル方式

指導的地位に就く女性等の数値に関して、達成すべき目標と達成までの期間の目安を示してその実現に向け努力する手法

③基盤整備を推進する方式

研修の機会の充実、仕事と生活の調和など女性の参画の拡大を図るための基盤整備を推進する手法